

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	MOS検定対策	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	江川 健斗	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	MOSのWordの基本操作を学ぶ授業である。 授業は講義形式・実技形式を組み合わせを行い、MOSの資格取得を目指す。						
到達目標	本科目「MOS検定対策」のねらいは、様々な環境で活躍できる基礎的なPC関連の技術の取得である。 習熟度の指標としてMOSの資格の取得を目指す。						
授業計画・内容							
第1週	Word 基本操作の確認①						
第2週	Word 基本操作の確認②						
第3週	Word 基本操作の確認③						
第4週	Word 基本操作の確認④						
第5週	Word 基本操作の確認⑤						
第6週	Word 基本操作の確認⑥						
第7週	Word 基本操作の確認⑦						
第8週	Word 基本操作の確認⑧						
第9週	Word 基本操作の確認⑨						
第10週	Word 基本操作の確認⑩						
第11週	Word 試験対策①						
第12週	Word 試験対策②						
第13週	Word 試験対策③						
第14週	Word 試験対策④						
第15週	Word 試験対策⑤						
評価方法	課題、ミニテスト、出席状況、授業態度、テストを考慮して成績を評価する。 ※評価目安:テスト(50%)・授業態度や出席など(50%)						
教科書 教材など	よくわかるマスターMOS Word 365 対策テキスト&問題集						
実務経験	EC業界にてWordを使った作業12年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスマナー	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	時實 好恵	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	ビジネスの現場に身を置いた時の身の処し方(マナー)を学び、社会人として必要とされる人間性を培う。 授業は講義、ロールプレイ演習により、社会人の基本動作と心構えを身に付ける。						
到達目標	一般社会において必要とされる社会人の基本マナーの定着を目的とする。						
授業計画・内容							
第1週	冠婚葬祭 交際マナー①(冠、祭、婚のしきたり)	第16週	ビジネス文書① (ビジネス文書の種類、用紙サイズの知識)				
第2週	冠婚葬祭 交際マナー②(葬のしきたり)	第17週	ビジネス文書②(標題、箇条書き、図表化)				
第3週	冠婚葬祭 交際マナー③(贈答)	第18週	ビジネス文書③(慣用の手紙用語、社外文書)				
第4週	冠婚葬祭 交際マナー④(練習問題)	第19週	ビジネス文書④(社外文書)				
第5週	来客応対①(接遇の心構え、受付)	第20週	ビジネス文書⑤(社交文書)				
第6週	来客応対②(受付での名刺の取り扱い)	第21週	ビジネス文書⑥(社内文書)				
第7週	来客応対③(取り次ぎ、面会を断る)	第22週	ビジネス文書⑦ (受発信業務、非文書の取り扱い)				
第8週	来客応対④(受付でよくつかう用語)	第23週	ビジネス文書⑧ (印章・印影の知識、郵便の知識)				
第9週	来客応対⑤(案内)	第24週	ビジネス文書⑨(ビジネス文書検定3級問題)				
第10週	来客応対⑥ (席次、応接室での名刺の取り扱い)	第25週	ビジネス文書⑩(ビジネス文書2級問題)				
第11週	来客応対⑦(接待)	第26週	ビジネス文書⑪ (Microsoft Word 文書作成演習)				
第12週	来客応対⑧(お見送り、片付け)	第27週	ビジネス文書⑫ (Microsoft Word 文書作成演習)				
第13週	来客応対⑨(来客応対総合演習)	第28週	ビジネス文書⑬ (Microsoft Excel 文書作成演習)				
第14週	来客応対⑩(来客応対総合演習)	第29週	ビジネス文書⑭ (Microsoft Excel 文書作成演習)				
第15週	来客応対⑪(来客応対総合演習)	第30週	ビジネス文書⑮ (Microsoft Word & Excel 文書作成演習)				
評価方法	定期試験、出席状況、提出物、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 定期試験(50%)・出席状況(15%)、提出物(15%)、授業態度(20%)						
教科書 教材など	プリント、ファイル						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	サービス接遇	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	時實 好恵	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	講義、ロールプレイ演習により、サービス担当者としての基本動作と心構えを身に付ける。 サービス接遇検定2級および準1級の合格を目指し、筆記試験の演習問題、実技試験のロールプレイングの対策を行う。						
到達目標	接遇の基本言動を学び、医療現場で活躍する感じの良い接遇者のスキルを身に付ける。						
授業計画・内容							
第1週	サービス接遇検定2級対策①(問題処理)						
第2週	サービス接遇検定2級対策②(環境整備、金品管理)						
第3週	サービス接遇検定準1級対策①(面接の流れ、入室～あいさつ)						
第4週	サービス接遇検定準1級対策②(基本言動)						
第5週	サービス接遇検定準1級対策③(接客応答)						
第6週	サービス接遇検定準1級対策④(入室～挨拶～基本言動～接客応答)						
第7週	サービス接遇検定準1級対策⑤(接客対応)						
第8週	サービス接遇検定準1級対策⑥(総合演習)						
第9週	サービス接遇検定準1級対策⑦(総合演習)						
第10週	サービス接遇検定準1級対策⑧(総合演習)						
第11週	サービス接遇検定2級対策③(社交儀礼の業務)						
第12週	サービス接遇検定2級対策④(従業知識・社会常識)						
第13週	サービス接遇検定2級対策⑤(検定実問題答案練習)						
第14週	サービス接遇検定2級対策⑥(検定実問題答案練習)						
第15週	サービス接遇検定2級対策⑦(検定実問題答案練習)						
評価方法	定期試験、出席状況、提出物、授業態度、検定結果を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 定期試験(30%)・出席状況(15%)、提出物(15%)、授業態度(20%)、検定結果(20%)						
教科書 教材など	プリント、ファイル						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	実践的プロジェクト	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	藤田 美枝子	学年・学期	2年・通年	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>「問題解決型学習」「課題解決型学習」の実践的トレーニングを行う。 個人又はグループ討議により、与えられたテーマ(課題)について問題解決を行ったり、学生が自ら問題提起を行い、問題解決を行うワークを実践する。 医療機関外部講師来校時、前期は「医療テーマについて」の講義形式、後期は課題解決型グループワークを実践。</p>						
到達目標	学生が自ら問題を見つけ、さらにその問題を自ら解決する能力を身に付ける。						
授業計画・内容							
第1週	授業概要説明	第16週	テーマ「現場実習Ⅲについて」				
第2週	テーマ「現場実習Ⅱについて」	第17週	テーマ「現場実習Ⅲについて」				
第3週	テーマ「現場実習Ⅱについて」	第18週	医療機関外部講師講義				
第4週	テーマ「現場実習Ⅲに向けて」	第19週	テーマ「現場実習Ⅲについて」				
第5週	医療機関外部講師講義	第20週	卒業研究学習				
第6週	【ビジネスケース型】グループワーク	第21週	卒業研究学習				
第7週	【ビジネスケース型】グループワーク	第22週	卒業研究学習				
第8週	【ビジネスケース型】グループワーク	第23週	医療機関外部講師講義				
第9週	医療機関外部講師講義	第24週	卒業研究学習				
第10週	【ビジネスケース型】グループワーク ※実践体験型(各医療機関協力依頼)	第25週	卒業研究学習				
第11週	【ビジネスケース型】グループワーク ※実践体験型(各医療機関協力依頼)	第26週	卒業研究学習				
第12週	【ビジネスケース型】グループワーク ※実践体験型(各医療機関協力依頼)	第27週	医療機関外部講師講義				
第13週	医療機関外部講師講義	第28週	卒業研究学習				
第14週	【ビジネスケース型】グループワーク ※実践体験型(各医療機関協力依頼)	第29週	医療機関外部講師講義				
第15週	【ビジネスケース型】グループワーク ※実践体験型(各医療機関協力依頼)	第30週	卒業研究学習				
評価方法	各グループワークの取組み姿勢、成果物等の内容、出席状況(自主活動含む)等を総合的に評価する。						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	心理演習	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	笹谷君江	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	心理学・患者心理からの継続で、難病・障がい理解を学び、事例からグループワーク、ロールプレイにつなげる						
到達目標	いろいろな場面、さまざまな患者様に対応できるような、気持ちや想いを理解する。						
授業計画・内容							
第1週	原因明確な疾患①						
第2週	原因不明の疾患②						
第3週	障がいの理解①						
第4週	障がいの理解②						
第5週	インフォームドコンセント対応①ロールプレイ①						
第6週	インフォームドコンセント対応②ロールプレイ②						
第7週	インフォームドコンセント対応③ロールプレイ②						
第8週	対人魅力・印象形成④ロールプレイ④						
第9週	情緒、思考、感情						
第10週	自己肯定感と有能感①						
第11週	自己肯定感と有能感②						
第12週	事例～グループワーク～ロールプレイ⑤						
第13週	事例～グループワーク～ロールプレイ⑥						
第14週	事例～グループワーク～ロールプレイ⑦						
第15週	事例～グループワーク～ロールプレイ⑧						
評価方法	主体性を持った発言、表情、言動をロールプレイすることによって、表現力を評価する。事例については、筆記試験を定期試験とする。						
教科書 教材など	なし						
実務経験	県立こども病院、不妊治療情報センターにてカウンセリング 20年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	手話	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	音田 碧 ・ 佐藤 千春	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	1年で学んだ基本的な単語をもとに手話を使ったコミュニケーションを、自ら考え工夫することで伝える力を深める授業である。 また、手話技術に偏ることなく、聴覚障害者の暮らしや福祉制度などについても関心を持ち取り組めるように促す。						
到達目標	基本的な手話単語をもとに、聴覚障害者と簡単なコミュニケーションが取れる。 また、手話の医療用語等を工夫し伝える力を深める。						
授業計画・内容							
第1週	自己紹介・復習						
第2週	医療単語(受付)・例文・数字に関わる手話						
第3週	医療単語(問診)・例文・会話練習						
第4週	医療単語(症状)・例文・交通方法に関わる手話						
第5週	感情に関わる手話・会話練習						
第6週	仕事に関わる手話・会話練習						
第7週	生活に関わる手話・会話練習						
第8週	医療単語(検査)・例文						
第9週	医療単語(治療)・例文						
第10週	医療単語(診察)・例文			重複障害者とのコミュニケーション			
第11週	時に関わる手話・会話練習						
第12週	身体の状態を伝える表現						
第13週	医療単語(薬)・例文			聴覚障害者福祉			
第14週	他者が話したことを伝える表現						
第15週	まとめ・読み取り						
評価方法	手話スピーチなどの手話表現や手話読み取りなどの実技試験は授業中に実施。 また、筆記試験及び授業態度、課題提出などで総合的に評価する。						
教科書 教材など	「手話で必見！ 医療のすべて」 財団法人全日本ろうあ連盟出版局						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	メンタルトレーニング	学科名	医療事務学科			授業方法	講義	
担当教員	坂元 優太	学年・学期	2年・前期	時間数	15 時間	必須・選択	必須	
授業概要・ 授業内容	ストレスマネジメントやアンガーマネジメント、心理アセスメントなどのメンタルヘルスに関わる心理学的内容を講義の中心とし、今後の人生をより豊かにしていくための知識や技術を学べる授業である。授業は講義形式・グループワークを組み合わせを行い主体的に授業に取り組む環境を作る。授業内容によっては学んだ知識や技術を日常生活の中で実践してみることでできる課題を提示する。毎授業、ワークシートの提出を求め、次回授業時にコメントを記載してワークシートを返却しフィードバックを行う。							
到達目標	自己理解の促進やソーシャルスキルの向上を目指す。各種心理的尺度を用いて自身の状態や状況を把握し、自身について見つめ直す機会を得る。学生生活・就職活動・社会人生活に向けてと現在から未来に向けて心身を整えられるような心理教育を行い、今後の人生をより豊かにしていくための知識や技術を身につける。							
授業計画・内容								
第1週	メンタルトレーニングの概要							
第2週	セルフエスティーム(自尊感情)							
第3週	ストレスマネジメント①(ストレス概要)							
第4週	ストレスマネジメント②(ストレッサー・ストレス反応)							
第5週	ストレスマネジメント③(ストレスコーピング)							
第6週	幸福・メンタルヘルス①							
第7週	幸福・メンタルヘルス②							
第8週	アンガーマネジメント①							
第9週	アンガーマネジメント②							
第10週	心理アセスメント①(不安・緊張)							
第11週	心理アセスメント②(心理検査・観察)							
第12週	心理アセスメント③(思考・感情)							
第13週	性格・パーソナリティ①(パーソナリティ概要)							
第14週	性格・パーソナリティ②(まとめ)							
第15週	ソーシャルスキル							
評価方法	定期試験は実施せずに、毎授業時間終了後に提出されるレポート、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 毎時間の課題やレポート(70%)・授業態度や出席(30%)							
教科書 教材など								
実務経験	臨床心理士・公認心理師としてのカウンセラー経験8年					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	就職ゼミ	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	藤田 美枝子	学年・学期	2年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	就職活動(応募書類作成、筆記及び面接就職試験対策等)サポート及び個人面談の実施。 就職内定後、職場におけるマナー等について講義。						
到達目標	主体的に就職活動を行うことができる。						
授業計画・内容							
第1週	各応募書類作成、準備について	第16週	個人就活サポート				
第2週	送付状、自己紹介書、封筒作成	第17週	個人就活サポート				
第3週	SPI試験・クレペリン検査とは	第18週	個人就活サポート				
第4週	面接対策(自己分析)	第19週	個人就活サポート				
第5週	個人就活サポート	第20週	個人就活サポート				
第6週	個人就活サポート	第21週	個人就活サポート				
第7週	個人就活サポート	第22週	個人就活サポート				
第8週	個人就活サポート	第23週	個人就活サポート				
第9週	個人就活サポート	第24週	個人就活サポート				
第10週	個人就活サポート	第25週	個人就活サポート				
第11週	個人就活サポート	第26週	内定後社会人マナー				
第12週	個人就活サポート	第27週	内定後社会人マナー				
第13週	個人就活サポート	第28週	内定後社会人マナー				
第14週	個人就活サポート	第29週	内定後社会人マナー				
第15週	個人就活サポート	第30週	内定後社会人マナー				
評価方法	就職活動(授業中含む)の取組み姿勢、課題提出状況、出席状況等を総合的に評価する。						
教科書 教材など	就職ハンドブック これが本当のSPI3だ! 2026年度版 他						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	診療報酬実務演習	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	田中 裕子	学年・学期	2年・前期	時間数	150 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	演習を中心とした検定対策						
到達目標	診療報酬事務能力認定試験合格						
授業計画・内容							
第1週	入院料の算定①						
第2週	入院料の算定②						
第3週	入院と外来の算定の違い						
第4週	入院レセプト演習①						
第5週	入院レセプト演習②						
第6週	入院レセプト演習③						
第7週	入院レセプト演習④						
第8週	過去問題演習(レセプト)①						
第9週	過去問題演習(レセプト)②						
第10週	過去問題演習(レセプト)③						
第11週	過去問題演習(レセプト)④						
第12週	過去問題演習(レセプト)⑤						
第13週	過去問題演習(レセプト)⑥						
第14週	過去問題演習(レセプト)⑦						
第15週	過去問題演習(レセプト)⑧						
評価方法	出席率、授業態度、提出物、テスト						
教科書 教材など	<ul style="list-style-type: none"> ・診療報酬算定の基礎 ・診療報酬事務能力検定試験対策 ・点数早見表 						
実務経験	医療機関、介護施設 実務経験20年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	医療関連法規Ⅱ	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	藤田 美枝子	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須選択
授業概要・授業内容	「診療報酬請求事務能力認定試験」学科問題の主に医療関連法規対策 点数表、テキスト、参考資料を用いて出題範囲の関連法規の解説を行い、実際の出題傾向を理解させ、 演習問題使いトレーニングを行う。						
到達目標	「診療報酬請求事務能力認定試験」学科問題の主に医療関連法規の理解、資格取得						
授業計画・内容							
第1週	「診療報酬請求事務能力認定試験」学科問題出題傾向解説、医療関連法規分野問題配付						
第2週	同 出題傾向解説問題演習【医療保険制度、療養担当規則】						
第3週	同 出題傾向解説問題演習【入院時食事療養費、入院時生活療養費、医療関係法規】						
第4週	同 出題傾向解説問題演習【後期高齢者医療制度、介護保険制度、公費負担医療制度】						
第5週	「診療報酬請求事務能力認定試験」学科試験問題演習						
第6週	「診療報酬請求事務能力認定試験」学科試験問題演習						
第7週	「診療報酬請求事務能力認定試験」学科試験問題演習						
第8週	「診療報酬請求事務能力認定試験」学科試験問題演習						
第9週	「診療報酬請求事務能力認定試験」学科試験問題演習						
第10週	「診療報酬請求事務能力認定試験」直前対策問題演習						
第11週	「診療報酬請求事務能力認定試験」直前対策問題演習						
第12週	「診療報酬請求事務能力認定試験」受験後振り返り学習						
第13週	前期試験範囲問題(現場実習前要学習)解説						
第14週	前期試験						
第15週	現場実習後の関連法規分野に関する学習						
評価方法	前期試験、出席状況等						
教科書 教材など	診療点数早見表(医科)、医療関連法の完全知識 医療事務診療報酬請求事務能力認定試験(医科)合格テキスト&問題集						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	総合医療事務		学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	松浦 恵		学年・学期	2年・通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須選択
授業概要・ 授業内容	診療報酬請求事務能力認定試験、医療事務系資格の上位級取得を目指す。 10月からの内定後研修に備え、医療事務系知識の復習を行う。							
到達目標	診療報酬請求事務能力認定試験、医療事務検定等上位級合格 内定後研修にて即戦力となれるよう、知識の定着をはかる。							
授業計画・内容								
第1週	診療報酬請求事務能力認定試験 学科対策			第16週	医療事務系知識の復習			
第2週				第17週				
第3週				第18週				
第4週				第19週				
第5週				第20週				
第6週				第21週				
第7週				第22週				
第8週				第23週				
第9週				第24週				
第10週				第25週				
第11週				第26週				
第12週				第27週				
第13週	現場実習準備	第28週						
第14週	現場実習準備	第29週						
第15週	現場実習準備	第30週						
評価方法	出席状況、授業態度、授業内で行う練習問題の取組み、定期試験により成績を評価する。							
教科書 教材など	2024年版 病院&クリニック 窓口事務必携ハンドブック							
実務経験	病院にて医療事務・診療情報管理士の経験16年					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	調剤報酬実務	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	笹谷君江	学年・学期	2年・前期	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	薬局事務での調剤報酬請求について学ぶ						
到達目標	調剤事務技能認定試験合格を目指す						
授業計画・内容							
第1週	薬局とは						
第2週	医療保険制度						
第3週	関連法規・公費						
第4週	薬剤料・特定保健医療材料						
第5週	調剤基本料						
第6週	薬剤調整料①						
第7週	薬剤調整料②						
第8週	調剤管理料①						
第9週	調剤管理料②						
第10週	服薬管理指導料						
第11週	外来服薬支援料						
第12週	調剤報酬明細書・調剤録作成①						
第13週	調剤報酬明細書・調剤録作成②						
第14週	調剤報酬明細書・調剤録作成③						
第15週	調剤報酬明細書・調剤録作成④						
評価方法	各項目ごとの練習問題および定期試験実施						
教科書 教材など	日本医療報酬調査会						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	登録販売者試験対策	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	笹谷君江	学年・学期	2年・前期	時間数	120 時間	必須・選択	必須選択
授業概要・授業内容	登録販売者「試験作成の手引き」(全5章)について学ぶ						
到達目標	登録販売者試験合格を目指す						
授業計画・内容							
第1週	第1章						
第2週	第1章						
第3週	第4章						
第4週	第4章						
第5週	第2章						
第6週	第2章						
第7週	第2章						
第8週	第2・3章						
第9週	第2・3章						
第10週	第2・3章						
第11週	第2・3章						
第12週	第2・3章						
第13週	第5章						
第14週	第5章						
第15週	第5章						
評価方法	各章ごとの小テスト及びまとめノート提出～模擬試験実施						
教科書 教材など	厚生労働省「試験作成の手引き」						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	受験対策(集中講義)	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	笹谷君江	学年・学期	2年・後期	時間数	120 時間	必須・選択	必須選択
授業概要・授業内容	登録販売者「試験作成の手引き」をもとに、過去問や予想問題で、受験対策を行う。						
到達目標	登録販売者試験合格を目指す						
授業計画・内容							
第1週	各章ごとに、40分(1・2・4・5章)または80分(3章)で過去問実施～解説						
第2週							
第3週							
第4週							
第5週							
第6週							
第7週	他ブロックの過去問題実施～解説						
第8週							
第9週							
第10週	中国四国ブロックの過去問題実施～解説						
第11週							
第12週							
第13週							
第14週							
第15週							
評価方法	過去問題及びオリジナル問題の採点で評価する。						
教科書教材など	厚生労働省「試験作成の手引き」、各ブロックの過去問題及びオリジナル問題						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	医療概論	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	河合 洋二郎	学年・学期	2年・後期	時間数	15 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	基礎医学・臨床医学・社会医学の概念を理解した上で、診療情報管理士として、医学(疾患、検査、治療)に興味を持ち、教科書・問題集を使い、確実な知識を身に付ける。						
到達目標	病院で頻度の高い疾患の概要、検査、治療を確実に理解し、診療情報管理士認定試験合格の為に基礎医学を習得する。						
授業計画・内容							
第1週	医学・医療の概念、社会と医療						
第2週	医学と医療の歴史						
第3週	医学と医療の歴史						
第4週	治療医学の進歩と展開						
第5週	治療医学の進歩と展開						
第6週	わが国の医学と医療の歴史						
第7週	現代医療、チーム医療						
第8週	EBMについて						
第9週	医療倫理規範						
第10週	脳死と臓器移植						
第11週	診療情報提供、個人情報保護						
第12週	社会保障制度						
第13週	医療関連法規						
第14週	包括医療						
第15週	前期まとめ						
評価方法	出席状況、授業態度、定期試験により成績を評価する。						
教科書 教材など	診療情報管理 I (基礎・医学編) 診療情報管理士練習問題(基礎・医学編)						
実務経験	内科医師				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	臨床医学各論	学科名	医療事務学科			授業方法	講義	
担当教員	河合 洋二郎	学年・学期	2年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須選択	
授業概要 ・ 授業内容	診療情報管理士として、医学(疾患、検査、治療)に興味を持ち、その知識が必要となるため、教科書に沿って確実な知識を身に付ける。							
到達目標	病院で頻度の高い疾患の概要、検査、治療を確実に理解し、診療情報管理士認定試験合格の為に基礎医学を習得する。							
授業計画・内容								
第1週	第3章 先天奇形、染色体異常	第16週	第7章 精神障害					
第2週	第3章 先天奇形、染色体異常	第17週	第7章 精神障害					
第3週	第3章 損傷	第18週	第7章 神経障害					
第4週	第3章 損傷、中毒	第19週	第7章 眼、耳の疾患					
第5週	第4章 感染症	第20週	第9章 消化器系の疾患					
第6週	第4章 感染症	第21週	第9章 消化器系の疾患					
第7週	第4章 感染症	第22週	第9章 腎尿路生殖器系の疾患					
第8週	第4章 感染症	第23週	第9章 腎尿路生殖器系の疾患					
第9週	第5章 消化器の悪性新生物	第24週	第10章 妊娠、分娩、産褥					
第10週	第5章 呼吸器等の悪性新生物	第25週	第10章 妊娠、分娩、産褥					
第11週	第5章 良性新生物	第26週	第10章 周産期					
第12週	第6章 貧血	第27週	第11章 皮膚の疾患					
第13週	第6章 造血器、その他	第28週	第11章 皮膚の疾患					
第14週	第6章 内分泌、代謝疾患	第29週	第11章 筋骨格系の疾患					
第15週	第6章 内分泌、代謝疾患	第30週	第11章 筋骨格系の疾患					
評価方法	出席状況、授業態度、授業内で行う練習問題の取組み、定期試験により成績を評価する。							
教科書 教材など	診療情報管理 I (基礎・医学編) 診療情報管理士教育練習問題(基礎・医学編)							
実務経験	内科医師					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	臨床医学各論(集中講義)	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	河合 洋二郎	学年・学期	2年・後期	時間数	15 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	基礎医学・臨床医学・社会医学の概念を理解した上で、診療情報管理士として、医学(疾患、検査、治療)に興味を持ち、教科書・問題集を使い、確実な知識を身に付ける。						
到達目標	病院で頻度の高い疾患の概要、検査、治療を確実に理解し、診療情報管理士認定試験合格の為に基礎医学を習得する。						
授業計画・内容							
第1週	循環器系の疾患						
第2週	循環器系の疾患						
第3週	循環器系の疾患						
第4週	循環器系の疾患						
第5週	循環器系の疾患						
第6週	循環器系の疾患						
第7週	循環器系の疾患						
第8週	循環器系の疾患						
第9週	呼吸器系の疾患						
第10週	呼吸器系の疾患						
第11週	呼吸器系の疾患						
第12週	呼吸器系の疾患						
第13週	呼吸器系の疾患						
第14週	呼吸器系の疾患						
第15週	呼吸器系の疾患						
評価方法	出席状況、授業態度、定期試験により成績を評価する。						
教科書 教材など	診療情報管理 I (基礎・医学編) 診療情報管理士練習問題(基礎・医学編)						
実務経験	内科医師			実務経験のある教員による 授業科目			✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	医学・医療用語	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	河合 洋二郎	学年・学期	2年・前期	時間数	15 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	基礎・医学編テキストも用いて、医療現場で必要となる医療・医学用語を学ぶ。						
到達目標	診療情報管理士認定試験合格の為に医療用語を習得する。						
授業計画・内容							
第1週	循環器						
第2週	呼吸器						
第3週	消化器						
第4週	泌尿器生殖器						
第5週	代謝・内分泌						
第6週	神経						
第7週	感覚器						
第8週	骨格系						
第9週	皮膚・感染・寄生虫						
第10週	精神医学						
第11週	乳腺						
第12週	妊娠・分娩・周産期						
第13週	医学・医療・医療職						
第14週	医療機関・施設・医療行為・業務						
第15週	疾病・病態・診療情報管理・診療記録						
評価方法	出席状況、授業態度、定期試験により成績を評価する。						
教科書 教材など	診療情報管理Ⅱ(医学・医療用語) 診療情報管理士練習問題(基礎・医学編)						
実務経験	内科医師				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	DPC演習		学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	松浦 恵		学年・学期	2年・前期	時間数	15 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	DPCを導入している医療機関は全国で1700病院を超え、学生が就職を希望する病院の多くが導入をしている状況であるため、診療報酬の学びを生かし即戦力となるために包括診療の知識を深める。							
到達目標	DPCの知識は診療情報管理士認定試験の範囲にもなっている為、試験対策にも繋げ、合格を目指す。							
授業計画・内容								
第1週	DPCの概要							
第2週	DPCによる包括評価制度							
第3週	診断群分類について							
第4週	請求までの流れ							
第5週	出来高算定とDPC算定							
第6週	DPC導入にあたって／DPC関連の病院							
第7週	DPC準備病院参加基準／DPC対象病院参加基準							
第8週	DPC算定の対象患者と対象外患者							
第9週	診断群分類の決定までの流れ							
第10週	定義テーブルやツリー図の解釈							
第11週	DPC包括評価部分の対象行為とDPC出来高評価部分の対象行為							
第12週	特定入院料の扱い／DPC包括評価部分の診療報酬							
第13週	DPC出来高評価部分の診療報酬							
第14週	問題演習							
第15週	問題演習							
評価方法	出席状況、授業態度、定期試験により成績を評価する。							
教科書 教材など	DPC講座(テキスト1 DPC概要～診療報酬の算定、資料ブック)							
実務経験	病院にて医療事務・診療情報管理士の経験16年					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	医療管理論		学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	末福 恵美子		学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	<p>診療情報管理士に必要な医療や介護知識を学び、将来、医療機関で働くための基礎を学ぶ授業である。 授業は主に講義形式にて行う。学習内容に応じて、事前の課題学習や事後の課題を含めて展開し、反転学習や振り返り学習を行うことで、理解度を高めると同時に、理解度の確認も行っていく。</p>							
到達目標	<p>本科目「診療情報管理Ⅲ 専門課程」のねらいは、本校での学校生活の目的や目標を明確にし、将来目指す診療情報管理士への関心を深め、働くことの意義や職業理解を通じて、一人の医療人として実践的な行動がとれるようにする。</p>							
授業計画・内容								
第1週	医療管理総論		第16週	「生死を分けるコミュニケーション技術」について RCA分析について				
第2週	医療管理総論		第17週	医療安全概論について				
第3週	日本の医療制度		第18週	医療におけるリスクマネジメントについて				
第4週	日本の医療制度		第19週	ヒューマンエラーについて				
第5週	医療の需要と供給		第20週	医療事故と医療過誤、医療紛争について				
第6週	医療の需要と供給		第21週	医療の質管理・質と保証について				
第7週	地域医療(医療供給体制)		第22週	チーム医療における診療情報共有について				
第8週	地域医療(医療供給体制)		第23週	チーム医療における診療情報共有について				
第9週	医療関連の法規定		第24週	医療の質管理・質と保証、質の評価と公表について				
第10週	医療関連の法規定		第25週	診療情報管理における診療報酬請求データの活用・マーケティングについて				
第11週	医療保険制度		第26週	診療情報管理におけるデータの活用について				
第12週	医療保険制度		第27週	電子カルテシステム、オンラインシステムと医事会計データ、診療情報管理データと医事会計データについて				
第13週	保険診療と医療費の支払いの仕組み		第28週	電子カルテシステム、オンラインシステムと医事会計データについて				
第14週	診療報酬の請求について		第29週	実際起こった医療事故について討議する				
第15週	介護保険制度の概要		第30週	総復習				
評価方法	出席状況、授業態度、授業内で行う模擬試験への取組みより成績を評価する。							
教科書 教材など	診療情報管理Ⅲテキスト 診療情報管理士練習問題集							
実務経験	りんくう総合医療センター 診療情報管理士として担当		28年	実務経験のある教員による 授業科目			✓	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	保健医療情報学		学科名	医療事務学科		授業方法	講義	
担当教員	滝澤 宏和		学年・学期	2年・前期	時間数	15 時間	必須・選択	必須選択
授業概要・ 授業内容	保健医療情報の情報科学的認識、保健医療の情報化の動向、医療情報システムの実際、医療情報の標準化の動向、診療情報のセキュリティ管理、個人情報保護の方法などについて学習し、ICTを活用した確かな診療情報管理がいかに保健医療の質の向上に貢献し得るかを学ぶ。							
到達目標	保健医療情報学に対する理解と、病院情報システムの把握。							
授業計画・内容								
第1週	保健医療情報学とは、医療情報の特徴と種類							
第2週								
第3週	行政が進める保険医療の情報化政策							
第4週								
第5週	医療情報システム							
第6週								
第7週	診療情報の二次利用							
第8週								
第9週	個人が管理する保険医療記録							
第10週								
第11週	医療情報の標準化							
第12週								
第13週	情報セキュリティ、保健医療の情報化おのこれから、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針							
第14週								
第15週	第5章保健医療情報学総括、復習							
評価方法	普段の授業態度、小テスト、期末試験成績							
教科書 教材など	診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅲ 診療情報管理士教育練習問題2023専門課程編							
実務経験	中小規模医療機関(200床未満)にて医事課3年、診療情報管理10年				実務経験のある教員による 授業科目		✓	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	医療統計		学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	滝澤 宏和		学年・学期	2年・後期	時間数	15 時間	必須・選択	必須選択
授業概要・授業内容	診療情報の利活用を実際に行うための実践的能力と解析結果の解釈、統計理論の習得をめざす。							
到達目標	3年次 診療情報管理士認定試験 合格							
授業計画・内容								
第1週	6-1 実務で用いる統計解析							
第2週	6-2 医療統計学の基本的な用語							
第3週	6-3 データを要約する							
第4週	6-4 確率と確率分布							
第5週	6-5 正規分布							
第6週	6-5 正規分布							
第7週	6-5-2 標準正規分布							
第8週	6-6 2つの変数の相関を調べる							
第9週	6-6-2 相関係数							
第10週	6-6-4 相関分析							
第11週	6-7 回帰分析							
第12週	6-8 推測統計の基礎 6-8-3 母集団と標本の関係							
第13週	6-9 推定 6-9-3 点推定と区間推定							
第14週	6-10 仮説検定 6-10-2 仮説検定の手順							
第15週	6-10-3 帰無仮説と対立仮説 6-11 医学でよく使う仮説検定							
評価方法	授業中に実施した確認テストを学期末試験の結果に評価を加える。出席率・授業態度や提出物なども評価する。							
教科書 教材など	診療情報Ⅲ 専門課程編、教育問題集 専門、練習問題集 専門							
実務経験	中小規模医療機関(200床未満)にて医事課3年、診療情報管理10年					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	診療情報管理	学科名	医療事務学科			授業方法	講義
担当教員	松浦 恵	学年・学期	2年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	診療情報管理の意義や役割について 診療情報管理士の実務や、把握しておくべき法令や諸規則についての解説						
到達目標	目指すべき診療情報管理士の実務について学習し、より深い知識を持って現場実習にも役立てるようにする。						
授業計画・内容							
第1週	診療情報管理の意義と役割	第16週	診療情報の提供等に関する指針				
第2週	診療情報管理の歴史	第17週	診療記録の記載方法、種類				
第3週	わが国における診療情報管理	第18週	診療情報管理士に求められる資質				
第4週	診療記録の記載と保存についての法規	第19週	診療情報管理士の基本業務				
第5週	診療記録の提示に関する法規	第20週	紙カルテ運用における診療情報管理				
第6週	医療事故に伴う法的責任	第21週	医療安全管理				
第7週	プライバシー保護に関する法律	第22週	DPCと診療情報管理士との関わり				
第8週	個人情報の利用目的に関する対応	第23週	データ精度と診療情報管理士				
第9週	委託先の監督について	第24週	記録内容の点検				
第10週	個人情報の保護に関する法律について	第25週	電子カルテの運用				
第11週	厚生労働省のガイダンスについて	第26週	院内職員への情報提供				
第12週	個人情報保護の現場における対応について	第27週	医師事務作業補助者業務について				
第13週	がん登録について	第28週	DPCについて				
第14週	前期総括	第29週	後期総括				
第15週	前期試験	第30週	後期試験				
評価方法	出席状況、授業態度、授業内で行う練習問題の取組み、定期試験により成績を評価する。						
教科書 教材など	診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅲ 診療情報管理士教育練習問題2023専門課程編						
実務経験	病院にて医療事務・診療情報管理士の経験16年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	国際統計分類		学科名	医療事務学科		授業方法	講義	
担当教員	松浦 恵		学年・学期	2年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	11章:国際疾病分類論の基本概論について、Web形式で学ぶ。理解しやすいような諸資料を基にパワーポイント等を主として説明講義を進めていく。随時理解度の確認をしながら授業を進めていく。 12章:ICDコーディングの概念を理解し、ルールに則って正しいコーディングの技術を身に付ける。索引表から内容例示表へと正しく導くことが出来るように、トレーニングを行う。テキストを用いて講義を行い、問題集で習熟度の確認を行う。							
到達目標	医療現場での必要な基本的知識、国際疾病分類の歴史、構造、ルール等基本概論を学んでいき、最終学年に繋いで診療情報管理士認定試験全員合格に向けていく							
授業計画・内容								
第1週	我が国の人口動態統計の沿革、人口動態調査の調査体系、調査の留意点等について/コーディングを始めるにあたって		第16週	皮膚及び皮下組織の疾患				
第2週	疾病、傷害及び死因の統計分類基本分類表の特徴、死因分類表、疾病分類表について/ICD-10(2013年版)の概説		第17週	筋骨格系及び結合組織の疾患				
第3週	国際疾病分類(ICD)の歴史について/「内容例示表」と「索引表」で用いられる記号と符合		第18週	腎尿路生殖器系の疾患				
第4週	国際疾病分類(ICD)の現状、改善、大改正小改正の違いについて/感染症及び寄生虫症		第19週	妊娠、分娩及び産褥				
第5週	国際疾病分類(ICD)の構造、分類項目の形態について/新生物<腫瘍>		第20週	周産期に発生した病態				
第6週	国際疾病分類の基本体系について/血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害		第21週	先天奇形、変形及び染色体異常				
第7週	国際統計分類ファミリー(WHO-FIC)の概念と構想について/内分泌、栄養及び代謝疾患		第22週	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの				
第8週	国際統計分類ファミリーに含まれる分類、ICF,WHO-FICとその意義、構造について/精神及び行動の障害		第23週	損傷、中毒及びその他の外因の影響				
第9週	ICFの評価及びリハビリテーション領域におけるICFコアセットの臨床使用例、課題について/神経系の疾患		第24週	損傷、中毒及びその他の外因の影響				
第10週	国際疾病分類 腫瘍学(ICD-O),ICD10との違いについて/眼及び付属器の疾患		第25週	傷病及死亡の外因				
第11週	ICHI,原死因選択ルールについて/耳及び乳様突起の疾患		第26週	傷病及死亡の外因				
第12週	原死因選択ルールについて(一般原則～ルール3まで)/循環器系の疾患		第27週	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用				
第13週	原死因選択ルールについて(ルールA～ルールD、周産期死亡まで)/呼吸器系の疾患		第28週	原死因コーディング				
第14週	主要病態のコーディングと再選択ルールについて/消化器系の疾患		第29週	原死因コーディング				
第15週	ICDを用いるうえでの注意点について/12章前期まとめ		第30週	後期まとめ				
評価方法	出席状況、授業態度、授業内で行う練習問題の取組み、定期試験により成績を評価する。							
教科書 教材など	診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅲ 診療情報管理士教育練習問題2023専門課程編							
実務経験	病院にて医療事務・診療情報管理士の経験16年				実務経験のある教員による 授業科目		✓	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	受験対策ゼミ I (基礎分野)	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	松浦 恵	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須選択
授業概要・ 授業内容	診療情報管理士として必要な医学(疾患、検査、治療)を学び、習熟度確認のために問題集を使い、演習を行う。						
到達目標	病院で頻度の高い疾患の概要、検査、治療を確実に理解し、診療情報管理士認定試験合格の為に基礎医学を習得する。						
授業計画・内容							
第1週	医師による「臨床医学各論」の授業の進捗状況に沿って 問題演習を行う。						
第2週							
第3週							
第4週							
第5週							
第6週							
第7週							
第8週							
第9週							
第10週							
第11週							
第12週							
第13週							
第14週							
第15週							
評価方法	出席状況、授業態度、授業内で行う練習問題の取組み、定期試験により成績を評価する。						
教科書 教材など	診療情報管理士テキスト診療情報管理 I・II 診療情報管理士教育練習問題2023基礎課程編						
実務経験	病院にて医療事務・診療情報管理士の経験16年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	受験対策ゼミⅡ(専門分野)	学科名	医療事務学科			授業方法	演習
担当教員	松浦 恵	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	医療現場での必要な基本的知識、国際疾病分類の歴史、構造、ルール等基本概論を座学で学び、習熟度確認の為に問題集を使用し、演習を行う。						
到達目標	最終学年に繋いで診療情報管理士認定試験全員合格に向けていく						
授業計画・内容							
第1週	<p>診療情報管理Ⅲのテキストに沿って座学を行った後 進捗状況により問題演習を進める。</p>						
第2週							
第3週							
第4週							
第5週							
第6週							
第7週							
第8週							
第9週							
第10週							
第11週							
第12週							
第13週							
第14週							
第15週							
評価方法	出席状況、授業態度、授業内で行う練習問題の取組み、定期試験により成績を評価する。						
教科書 教材など	診療情報管理士テキスト診療情報管理Ⅲ 診療情報管理士教育練習問題2023専門課程編						
実務経験	病院にて医療事務・診療情報管理士の経験16年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	現場実習Ⅱ		学科名	医療事務学科		授業方法	実習	
担当教員	藤田 美枝子		学年・学期	2年・前期	時間数	75 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	<p>【病院実習(高齢者施設見学含む)】【保育実習】 1年次修了後、医療事務の基礎知識や技術、患者患児心理を学んだ集大成として、実際の医療現場や高齢者施設、保育園にて実習を行わせていただくことで、医療人を目指すことの再認識を行う。 実習に出る前の「実習前研修」にて、医療機関の特性及び病院業務についての確認を行い、高齢者や園児との関わり方についても理解させるよう指導を行い、学ばせていただく姿勢を身につけて実習に臨むことができるようにする。</p>							
到達目標	医療スタッフとして働くことの心構えを身に付け、現場でのコミュニケーション能力を養う。							
授業計画・内容								
第1週	<p>【実習前研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療事務実習前事前学習 ・介護技術講習(高齢者との関わり方) ・保育園園長による事前指導 <p>【病院実習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療事務実習 ・通所リハビリテーション施設見学 施設内見学 利用者送迎同行 受付業務 高齢者とコミュニケーションをとる 患者(来客)対応 レクリエーション参加見学 等 患者登録 第8週 保険登録 患者案内 等 <p>【保育実習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園実習 担当月齢園児と遊ぶ、一緒に食事をする 各行事の準備、片付け 設備清掃、消毒 等 <p>【実習後学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各実習振り返り学習 							
第2週								
第3週								
第4週								
第5週								
第6週								
第7週								
第8週								
第9週								
第10週								
第11週								
第12週								
第13週								
第14週								
第15週								
評価方法	事前事後学習レポート、実習日誌等の内容や勤怠状況等により、成績を評価する。							
教科書 教材など								
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目		

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	現場実習Ⅲ	学科名	医療事務学科			授業方法	実習
担当教員	藤田 美枝子	学年・学期	2年・前期	時間数	75 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>学校で学んだ知識や技術を各現場で再確認し、自分の不足部分を感じ取ることで今後の課題を見つけ、スキルアップを目指す。 現場実習に出る前に、「実習前研修」を行い、個人情報保護についての講義や、言葉遣いやマナーなどの指導を改めて行い、スムーズな対応や業務遂行ができるようにする。</p>						
到達目標	<p>医療スタッフとして働くことの心構えを身に付け、各現場で求められる知識や技術の理解と、コミュニケーション能力を養う。</p>						
授業計画・内容							
第1週	<p>【病医院、調剤薬局、ドラッグストア実習】</p> <p>施設内見学</p> <p>受付業務</p> <p>患者(来客)対応</p> <p>電話対応</p> <p>患者登録</p> <p>保険登録</p> <p>カルテ作成</p> <p>会計業務</p> <p>患者案内</p> <p>カルテ整理</p> <p>調剤補助業務見学</p> <p>ドラッグストア内各種業務 など</p>						
第2週							
第3週							
第4週							
第5週							
第6週							
第7週							
第8週							
第9週							
第10週							
第11週							
第12週							
第13週							
第14週							
第15週							
評価方法	<p>実習中、学生は実習日誌を毎日記入し、担当の方にコメントをいただく。 実習終了後、担当の方へ実習評価表の記入をお願いする。 実習日誌と実習評価表の内容により成績を評価する。</p>						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	特別授業	学科名	医療事務学科			授業方法	講義	
担当教員	藤田 美枝子	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須	
授業概要・ 授業内容	「1, 2年交流会」「テーブルマナー講習」「あいサポーター研修」「献血センター見学」 「神戸医療産業都市施設見学研修」(事前学習含む) 就職対策、活動(個人)、内定後研修							
到達目標	医療人を目指すものとして、最先端の医療技術、知識を習得することで、医療業界を広く知り、より深く興味、関心を持って取り組むことができるようにする。 社会人マナーの一つである「テーブルマナー」について、実践的に学び素養を高める。 就職内定先のご要望により研修を行った場合は、内定先の求める目標を達成できるよう努める。							
授業計画・内容								
第1週	「1, 2年医療事務学科交流会」 「あいサポーター研修」 「献血センター見学」 「テーブルマナー講習」 「神戸医療産業都市施設見学研修」 (事前校内学習実施) 就職対策、活動(個人)			第16週	就職対策、活動(個人) 内定後研修 他			
第2週				第17週				
第3週				第18週				
第4週				第19週				
第5週				第20週				
第6週				第21週				
第7週				第22週				
第8週				第23週				
第9週				第24週				
第10週				第25週				
第11週				第26週				
第12週				第27週				
第13週				第28週				
第14週				第29週				
第15週				第30週				
評価方法	各種の講習、研修参加に関しては、当日の個人及びグループ活動状況、レポート内容、発表等により成績評価する。							
教科書 教材など								
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目		